

アーバンスポーツ体験会開催業務の企画提案に係る質問に対する回答

(7/23 受領分)

No.	質問	回答
7	仕様書 1 の (3) について 1 講座の時間が 1~2 時間程度という内容につきまして、例えば 1 グループ 30 分ずつ、4 グループに分けて計 2 時間で実施するといった形での分割対応は可能でしょうか。	ご質問の内容が、参加者 1 人当たりの受講時間が計 30 分のみとなる場合は、短すぎるため認められません。 参加者を複数グループに分割し、説明や見学、実技など異なる内容を順番に受講し、参加者 1 人当たりの受講時間が計 1~2 時間となる場合は問題ございません。その場合であっても、実際の体験時間が、5 分や 10 分程度の試乗といった短時間とはならないよう、適切なご提案をお願いいたします。 また、グループ分けをする場合は、想定している 1 グループの人数、グループ数、それぞれの実際の体験時間がわかる形でご提案いただきますようお願いいたします。
8	仕様書 2 の (3) について提案者において会場を確保（予約）と記載がございますが、体験会の実施場所については、提案書を提出する段階で会場の確保（予約）が完了していても問題ございませんでしょうか。	提案時に会場を確保（予約）いただく必要はございません。実現可能な範囲内で、想定している場所をご提案いただきますようお願いいたします。
9	体験会の実施にあたり、外部から講師やサポートスタッフ等をお招きする場合その方々への日当や交通費等を予算の中から充てることは可能でしょうか。あわせて、支出可能な金額の目安などがございましたらご教示いただけると幸いです。	県が支払う委託料を講師やスタッフの報償費、交通費等に充てていただいても問題ございません。 また、支出可能な金額については、特に定めはございません。
10	仮に弊社が本体験会業務を担当させていただくことになった場合、弊社が主となり、サポートとして他の企業の方や関係団体（BMX 協会、スケートボード協会）の方にご協力をお願いすることは可能でしょうか。運営体制を検討する上で事前に確認させていただけますと幸いです。	他企業や関係団体と協力して体験会を実施いただくことは可能です。その際は、提案書の業務執行体制欄に協力いただく企業・団体をご記入ください。 なお、本業務をグループで受託される場合は、構成する企業・団体ごとに「団体（会社）の概要及び事業活動」を作成していただきますようお願いいたします。
11	予算の使途につきまして、体験会に必要な備品の購入や、当日対応するスタッフの弁当代等に充てることは可能でしょうか。	県が支払う委託料を備品の購入やスタッフの弁当代等に充てていただいても問題ございません。

(7/24 受領分)

No.	質問	回答
12	体験会全体の集客目標人数はありますか？	30 人×3 講座×5 カ所を目標としております。
13	雨天の中止は可能ですか？（屋外施設での開催は可能であるか）	屋外施設での開催は可能ですが、基本的に中止は想定しておりません。延期にて対応をお願いしますので、実施時期はこの点を考慮した設定をお願いします。
14	1 講座の時間は 1～2 時間程度を目安とありますが、1 名あたりの体験時間が 1～2 時間ということでしょうか？	講座には説明、実際の乗車体験、見学等が含まれると思いますが、それら全てで 1～2 時間を目安としております。実際の体験時間が 1 時間未満となっても問題ございません。ただし、1 名あたり 5 分、10 分程度の試乗といった短時間の体験にならないよう、適切な内容をご提案いただきますようお願いいたします。
15	1 講座あたりの参加者は 30 名以上を目安としとありますが、開催方法は同時に 30 名以上ということでしょうか？	参加者は同時に講座に参加しますが、参加者をグループ分けして、全員が順番に体験（実技）するなどの方法でも問題ございません。ただし、体験が 5 分、10 分程度の試乗といった短時間にならないようお願いします。会場の広さや人員配置を考慮し、楽しくかつ安全に開催できる内容のご提案をお願いします。
16	BMX、スケートボード等は 30 台を準備しなければならないのか？	参加者をグループ分けするなどして、順番に体験（実技）する方法も考えられますので、必ずしも 30 台でなくても問題ございません。体験会を楽しく、安全に開催できる規模（人数）に応じて、必要な数量をご準備ください。
17	体験会において、アーバンスポーツ教室の開催を検討している者に対して、教室開催に係るノウハウを伝えることとあるが、体験会開催中に別途レクチャーの時間を設定する必要があるか？また、これに参加する人数は何名程度を想定しているか？	教室開催に係るノウハウの伝え方について、特に指定はございません。レクチャーは体験会開催中でも開催後でも構いません。また 1 日（1 会場）で最低 1 回はノウハウの伝達が必要ですが、1 日に複数講座を開催する場合、講座の数だけ実施する必要はありません。 また、参加者（受講者）は、受託者決定後に関係者に照会を行う予定であり、現時点では未確定です。ただし、1 回あたりの参加人数は 10 名に満たない規模になると見込んでおります。
18	体験会の周知方法について、提案者の企業名を使った募集は可能であるか？	周知につきましては、提案者様の企業名で実施いただいて問題ございません。ただし、本事業が福岡県からの委託事業であることが明確にわかる形で行っていただきますようお願いいたします。
19	体験会の募集方法について、提案者の企業で使用するシステム（企業名が表示される）を使った募集は可能であるか？	参加者募集につきましては、提案者様が有するシステムを活用して実施いただいて問題ございません。ただし、本事業が福岡県からの委託事業であることが明確にわかる形で行っていただきますようお願いいたします。